

# 世田谷区 乳幼児教育支援センター

乳幼児期は、生涯にわたるウェルビーイングの向上にとって大切な時期です。子どもたちが様々な経験を通じて自己肯定感、コミュニケーション能力、粘り強くチャレンジする力などの非認知能力を豊かに育ていけるよう、家庭や地域との連携、幼稚園・保育所等の施設の枠組みを超えた教育・保育の質の向上のため様々なサポートを行っています。



## 子どもまなか社会 乳幼児期の教育・保育の質の向上



### 家庭支援

日々の子育てをもっと楽しく

#### 【子育て支援講座・ワークショップ】

豊かな親子関係づくりと子どもたちの健やかな成長に向けて、日々の子育てが楽しくなるよう、様々な子育て支援の講座やワークショップを開催しています。



#### 【外遊び体験】

地域のNPO団体等と連携し、夏は水遊び、秋は落ち葉遊び等、親子で一緒に季節を体験できる遊びの場を作っています。

### 環境づくり

非認知能力の育成とウェルビーイングの向上

#### 【豊かな感性を育て文化・芸術体験】

様々な経験や体験を通じて、子どもたちの「知りたい!」「やってみよう!」という気持ちを育てます。

センターでは、地域の大学と連携し、音楽や創作などの文化芸術に触れる環境づくり等に取り組んでいます。



### 連携

子どもの育ちと学びをつなぐ

#### 【学び舎の取組み】

世田谷区には、公私立幼稚園・保育施設・小学校・中学校で組織された「学び舎(学舎)」があり、魅力ある教育活動に取り組んでいます。センターでは、新たに参加する園と小学校との接続や連携を促進しています。



#### 【架け橋プログラム】

架け橋期(幼児期の終わりから小学校入学後までの2年間)の子どもたちの共通理解を図り、学びと育ちをつなげるための支援をしています。

### 人材育成

専門性を高め、いきいきと楽しむ教育・保育

#### 【人材育成研修】

「教育・保育実践コンパス」の考え方をもち、専門的な知識や技術を高め、保育者自身がいきいきと主体性を発揮できるような支援をしています。



#### 【専門人材の派遣】

教育・保育施設に乳幼児教育に係る外部有識者を派遣し、園の強みを活かす、支持的・協同的な支援を通じて、保育の質や組織力の向上につなげています。

## 家庭教育・子育て支援事業 家庭支援

### ①家庭教育・子育て支援講座

乳幼児期のお子さんがある保護者やプレパパ・ママに向け、「子どもとメディアとの付き合い方」や「おうちでの性教育」などのテーマで、日々の子育てのサポートとなるような講座を開催し、参加者同士の交流も行っています。

### ②ワークショップ

プレーワーカーと一緒に教育総合センターの広場や幼稚園の園庭で「四季を感じる外遊び」をしたり、絵本専門士の「絵本の読み聞かせ」や童具共育アドバイザーと一緒に遊ぶ「積み木体験」など乳幼児期に豊かな体験ができるワークショップを開催しています。

### ★講座内容やワークショップの内容は毎年変わります。

ご案内は区公式LINEやX、すぐるなどを通じてお知らせしていますので、皆様のご参加をお待ちしています。



## 大学連携事業 環境づくり 連携

昭和女子大学との連携事業『ムジカ』では、プロのアーティストによるクラシックの生演奏を鑑賞し、ワークショップでは、大学生が作成したモノコード等を用いて、一緒に楽器や音の出る仕組み等を学んでいます。

東京都市大学との連携事業では、大学生と一緒に天然粘土を使って、子どもたちが自由な発想で、身近な動物や好きな食べ物をつくる造形体験を行っています。

昨年度は親子で好きな動物の焼き物をつくる工作体験事業を行い、完成した作品を焼き上げて思い出としてプレゼントしました。



## 乳幼児教育支援センターリーフレット

乳幼児教育支援センターの目的や取組みを知っていただくため、「乳幼児教育支援センターリーフレット」を作成しました。

リーフレットはこちら→



## コンパスフォーラム 人材育成

モデル研究や専門人材派遣事業(コーディネーター等)について、毎年取組みの成果を区内の乳幼児教育・保育施設及び小中学校向けに報告しています。

また、教育・保育実践コンパスレポートでは、より詳細にセンターや各園での取組みをご紹介しますので、ぜひご覧ください。

コンパスレポートはこちら→

